

歩いて運動して血圧良好に

健康への思い、地域にも届け



02

信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社へ

◀◀ 明治安田生命保険相互会社 岐阜支社

本社／〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1
岐阜支社／〒500-8842 岐阜市金町4-30 TEL.058-265-0401
<https://www.meijiyasuda.co.jp/>

創 業 1881(明治14)年7月
代 表 者 取締役 代表執行役社長 根岸 秋男
従業員数 《岐阜支社》543名(男35名・女508名)

「確かな安心を、いつまでも」の言葉を胸に、創業以来、相互扶助の精神のもと、生命保険事業のバイオニアとして、顧客や地域社会に貢献している。岐阜支社には県内各圏域の15営業所を有し、きめ細やかな対応を行っている。2015年からはFC岐阜のパートナーとしてもチームや地域を盛り上げる。

一瀬隆仁支社長は、東京都内の支社から2017年春に岐阜支社に着任した際、多くの職員が数百m先に行く際にも車を使い、ほとんど歩かない生活が定着してしまっていることに危機感を覚え、健康

19年5月頃には、18年度の健康診断結果から全国の各支社と比べて

歩歩くことを提案。一瀬支社長は「不健康そうな体型や表情ですと、保険を提案する際の説得力に欠けてしまうこともあり、意識しても遅いなんて始めました。土地柄、車での移動が当たり前というところで、当初は職員の多くが難色を示し、定着までに1年以上かかりました」と振り返ります。

岐阜金華営業部の木方小百合さんは「取り組みを続けるうちに、できる限り歩いた方が良いのかなという気持ちになってきました。今では達成できるというくらいです。しごきなかつた日は『明日はたくさん歩こう』という気持ちになり、少しずつ意識の変化を話します。」



喫煙、飲酒、乳がん検診の 状況を年3回確認

つて記録する取り組みを実施。産
業医と管理栄養士による講義も実
施しています。

1年前からは、喫煙状況、飲酒状
況、乳がん検診を受診したかどう
かの3項目を問うアンケートを4
ヶ月ごとに実施。「瀬支社長はア
ンケートの回数を重ねるうちに、
少しずつ数値は良くなってきてい
ます。健康づくりは、私や各所属の
リーダーが、職員に言い続けるこ

とで、少しす
つでも意識を
変えてもらう
ことが大切。
次第に結果が
付いてくる人
が現れ、周り



の励みとなり、浸透していくとい
う繰り返しが、会社としての前進
につながります。これからも言い
続けていきたいと思います。

地域も巻き込んで 一緒に健康づくり

明治安田生命全体としては、

「健康に良い活動は、一人ではなか
なが始めるのも続けるのも難しい
ため、みんなでもっと楽しく続け
やすいものにした」という考え
を基に、19年4月から「みんなの健
活プロジェクト」を開始。健康チ
ックイベントやスポーツイベントを
企画し、多くの人に自身の健康を
「知る」「つくる」「続ける」ことを
促す活動を行っています。

プロジェクト開始前からも、15
年からタイトルパートナー契約を

PICK UP!

2019年7月の岐阜県との協定を筆頭
に、各市町村とも住民の健康づくりに連
携して取り組む協定を順次締結していま
す。各自治体のイベントで健康測定など
のブースを出展したり、運動をテーマと
したセミナーの企画や講師派遣をしたり
することが目的。それ以外にも、職員が
契約者を訪問する際に各市町村のスポ
ーツイベントのチラシや健康診断の予定
等を手渡すことで「一緒に取り組みま
しょう」というメッセージも伝えています。



しているリーグの各地域のチー
ムの選手を招いたイベントを開
催。岐阜支社でもFC岐阜のコー
チらを招いた小学生向けサッカー
教室を開いたり一緒に運動する機
会を設けたりと、運動の楽しさや
健康でいることの大切さを発信し
てきました。ファンと体になっ
てスタジアムで元気づけたいに選
手を応援することも、「瀬隆仁支社
長は「勝ってほしい」という思いを
込めながら地域の人と一緒になっ
て大きな声を出すことは健康面でも
大切なこと」と捉えています。

